

東海アドエージェンシー

竹内 理英さん

(たけうち・りえ)



母親向けのデザインでは優しいタッチを心掛けるという竹内さん



毎月第1土曜日に掲載

趣味や母親目線 仕事に生かす

テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・交通広告
・インターネット広告などを取り扱い媒体
とした広告代理店、東海アドエージェンシー
(名古屋市中)。竹内理英さん(45歳)は、
もともと絵を描くのが好きで、美術大学で
デザインを学んでデザイナーの道に進ん
だ。現在は、同社で育児と仕事を両立させ
て活躍している。

美大卒業後、看板制作会社に就
職。主に手描き看板の制作に携わ
った。ただ、文字だけの看板が多
くなっていたので、やはりきち
んとデザインの仕事をしようと考え、
2年ほどしてデザイン事務所
に転職。チラシや会社のパンフレ
ット、雑誌の広告などをデザイン
するようになった。
しかし、自宅から通うのに不便
だったこともあって印刷会社に転
職。その後、派遣社員として別の
印刷会社で働くようになった。ど
ちらもチラシやリーフレットなど
を作る仕事で、デザインをするこ
ともあったが、DTPオペレータ

プライベートも充実の日々



「写真の趣味も仕事に結びつけば」と話す竹内さん

ーとしての作業が多かった。
派遣で働き始めて8年ほどし
て、結婚して長女を出産した。当
時担当していた仕事は長い時間が
必要で、育児との両立は難しくか
つたので育児休暇を取ったが復帰せ
ず、そのまま退職した。
その後、長女の保育園が見つか
り、再就職先を探して入社したの
が東海アドエージェンシーだっ

た。2016年のことだ。週に3
〜4日の出勤で、午前9時から午
後4時までの勤務が可能だったの
で決めた。
同社は、社会や経済の流れ、人
の心理などにも即してクライアント
にサービスを提供するため、企
業から女性の考え方、感性も大事
にしているという。愛知県のファ
ミリー・フレンドリー企業認定を
といている。

受け、18年には愛知県
知事から「あいち女性
の活躍プロモーション
リーダー」を委嘱され、
取引先などに女性の活
躍推進を普及する活動
を行っている。
ここで竹内さんは、
看板、ポスター、パン
フレット、チラシなど
広告物全般のデザイン
を担当。デザインに1
から携わっているが、
営業担当が竹内さんの勤
務時間を考慮したスケ
ジュールを立ててくれ
るので、育児との両立
もできているという。
今田正樹社長も「従業
員がライフステージご
とにプライベートを充
実させ、イキイキと働
ける環境づくりを重視
している」と話す。
竹内さんは入社以
来、強く印象に残った
仕事も手掛けてきた。
例えば、電車の広告で
は中吊りから外に貼る
ステッカーまで、車両
まるごとをデザインし
た。また、相模鐵道が
趣味なので、稲沢市市
制60周年事業で国府宮
神社にて行われた横綱
土俵入りのポスターを

手掛けたことも忘れられないとい
う。名古屋市の仕事では児童
福祉に関するポスターなど、母親
目線を生かせる仕事も担当した。
また、育児だけではなく、プラ
イベートも充実。写真撮影も趣味
なので、写真撮影も趣味
で、街で見かけた、気になる建物
などの写真をSNSにアップし、
フォロワーは10万人を超えている

た。2016年のことだ。週に3
〜4日の出勤で、午前9時から午
後4時までの勤務が可能だったの
で決めた。
同社は、社会や経済の流れ、人
の心理などにも即してクライアント
にサービスを提供するため、企
業から女性の考え方、感性も大事
にしているという。愛知県のファ
ミリー・フレンドリー企業認定を
といている。

た。2016年のことだ。週に3
〜4日の出勤で、午前9時から午
後4時までの勤務が可能だったの
で決めた。
同社は、社会や経済の流れ、人
の心理などにも即してクライアント
にサービスを提供するため、企
業から女性の考え方、感性も大事
にしているという。愛知県のファ
ミリー・フレンドリー企業認定を
といている。

た。2016年のことだ。週に3
〜4日の出勤で、午前9時から午
後4時までの勤務が可能だったの
で決めた。
同社は、社会や経済の流れ、人
の心理などにも即してクライアント
にサービスを提供するため、企
業から女性の考え方、感性も大事
にしているという。愛知県のファ
ミリー・フレンドリー企業認定を
といている。